



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第15号

令和6年9月2日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 夏休み中も「多様な活動」がありました！

楽しみにしていた夏休みも昨日で終わり、今日から2学期の学校生活が始まりました。まずは、夏休み中に大きな事故や事件に巻き込まれることなく、今日を迎えられたことをとても嬉しく思います。人それぞれ多様な思いの中で始まった2学期の学校生活が、勉強・学校祭・部活動・進路実現などについて、仲間同士で支え合いながら、よりよい日々になることを願います。

さて、長かった夏休みですが、皆さんはどのように過ごしたでしょうか？

夏休み中の学校でも、「夏休みならではの」多様な活動がありました。夏休みに入った直後の7月下旬には、10月に開催をする学校祭に向けて「学級旗・ダンスの制作」をする子たちが、連日熱心に活動をしてくれました。さらに、8月の出校日には、学校祭の合唱発表に向けた「伴奏者オーディション」や「有志発表オーディション」なども実施しました。9月に入っていよいよダンスや合唱の練習が始まっていくと思いますが、みんなで協力し合って一体感ある演技・発表が見られること、そして、がんばる仲間を全校みんなが温かく応援する学校祭になることを楽しみにしています！

ちなみに学校祭で演奏を披露してくれる予定の吹奏楽部は、夏休みの最初に「西尾張地区吹奏楽コンクール」に参加し、思いが詰まった素敵な演奏をホールいっぱいに響かせました。文化祭での発表も楽しみです！！



8月上旬には、生徒・保護者・教職員の有志により、学校の図書館を整備するため「図書ボランティア」の活動を行いました。初めての試みでしたが、2日間の延べ人数で、生徒15名、保護者5名、教職員11名が参加をしました。こういった活動の中で、生徒と保護者、教職員と保護者、また今までかわりが少なかった生徒や保護者同士の会話・交流が深まる様子も見られ、環境整備以上の効果を感じる活動になりました。今後も、さまざまなボランティア活動をお願いと思いますが、ご都合がつくときには、ぜひご協力をいただきますようお願いいたします。お忙しい中にも関わらず、ボランティア活動にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



また、夏休み中の先生たちは、こういった期間に普段なかなか取得できない休暇を取るなどして心身のリフレッシュを図りつつ、その一方で先ほど紹介した学校祭などの準備、部活指導、さらに9月以降の学校生活の準備加えて、精力的に研修に取り組み、充実した日々を過ごしました。

出校日の午後には、大学から講師の先生をお招きして、学校における「生成AIの活用」をテーマに全教員で研修会を行いました。今回の研修では、生成AI使用に関する注意点を学んだり、仕事や授業づくりに具体的に活用する例の実体験をしたりして、今後の学校現場での活用について考えを深めることができました。



また、ここには書ききれませんが、生徒の皆さんが学校外でさまざまな取組をして多様な成果を収めたり、地域の活動などに参加したりする様子も見られました。



夏休みという期間を生かした多様な取組から得た経験や成果を、ぜひ今後の学校生活に生かし、これまで以上に「多様な『幸せ』実現」に向けて充実した学校生活になることを心から願っています！